

いじめや不登校に関わる不適應の類型化

原田宗忠 (愛知教育大学大学院)
○黒川雅幸 (愛知教育大学)

中井大介 (愛知教育大学)

キーワード：いじめ被害経験、いじめ加害経験、登校嫌悪感

目 的

本研究の目的は、いじめ被害経験やいじめ加害経験、登校嫌悪感といった外的な不適應と否定的な自己評価やストレス反応といった内的な不適應の類型化を図ったうえで、縦断的な調査により、子どもたちの変化について明らかにすることが目的である。

方 法

調査対象者 小学校 5, 6 年生 420 名 (男子 222 名, 女子 198 名), 中学校 1~3 年生 942 名 (男子 449 名, 女子 493 名) の計 1,362 名であった。

調査時期 2016 年および 2018 年の 4 月-5 月において調査を実施した。2018 年に実施した調査は 2016 年に回答した児童・生徒のうち、412 名が回答した。

倫理的配慮 著者らの所属する大学の研究倫理委員会の審査を受けた。また、児童・生徒の心理的負担やフォローを検討するために、教頭や学年主任、養護教諭等と会議を重ねた後に、各調査校の校長から実施の許可を得た。各学校の判断に基づき、保護者への説明も文書にて行い、同意を得た。さらに、実施時には、児童・生徒に対しても説明を行った。調査実施後の児童・生徒については各担任が注意深く見守り、気になる児童・生徒に関しては担任と第一発表者が協力してフォローしていくことにした。

質問紙の構成

登校嫌悪感傾向 渡辺・小石 (2000) の登校回避感情測定尺度のうち、登校嫌悪感傾向因子に高い負荷を示した 6 項目を用いた。

いじめの被害経験と加害経験 岡安・高山 (2000) で用いられているいじめ加害経験といじめ被害経験に関するそれぞれ 3 項目を使用した。

短縮版自己評価感情尺度 原田 (2015) の作成した尺度を用いた。12 項目であった。

ストレス反応尺度 岡安・嶋田・坂野 (1992) の中学生用ストレス反応尺度のうち、不機嫌・怒り感情、身体的反応、抑うつ・不安感情、無気力的認知・思考から 2 項目ずつ計 8 項目を用いた。

結 果

2016 年のデータを用いて、外的不適應としてのいじめ被害経験、いじめの加害経験、登校嫌悪感傾向の 3 変数で階層的クラスター分析を行った。その結果、いずれも得点が低い低群、登校嫌悪感傾向のみが高い登校嫌悪感高群、いじめ被害を中心に全般的に高い高群への 3 分類が適当であった。また、内的不適應としての否定的な自己評価感情とストレス反応の 4 つの因子

の尺度得点で階層的クラスター分析を行った。その結果、いずれも得点が低い低群といずれも得点が高い高群の 2 分類に分けるのが適当であった。類型化による人数をクロス集計した (Table 1)。

Table 1 内的不適應と外的不適應による類型化

外的不適應	低群	登校嫌悪感高群	高群	計
内的不適應				
低群	533	55	59	647
高群	323	217	175	715
計	856	272	234	1362

2018 年のデータを用いて、類型化された分類によって各尺度に差がみられるかを検討した。内的不適應に関しては、低群と高群で差があるかを平均値差の検定 (t 検定) で検討したところ、いずれも高群の方が低群よりも高い結果が得られた (Table 2)。

Table 2 類型化による 2 年後の否定的な自己評価感情とストレス反応の得点

	低群	高群	t 値
自己基準-否定的自己評価	3.51	4.09	6.42**
社会基準-否定的自己評価	2.50	3.15	6.47**
不機嫌・怒り	1.61	2.80	9.74**
身体的反応	2.04	3.00	8.18**
抑うつ・不安	1.45	2.33	8.33**
無気力的認知	2.11	3.02	8.11**

$p < .01^{**}$

外的不適應に関しては、低群、登校嫌悪感高群、高群で差がみられるかを一要因多変量分散分析で検討した (Table 3)。多重比較の結果、2018 年の登校嫌悪感傾向は登校嫌悪感高群と高群が低群より高く、いじめ被害経験やいじめ加害経験は高群が登校嫌悪感高群や低群よりも高く、2 学年進級しても傾向は同じであった。最後に、2018 年のデータから 2016 年のデータの差得点を算出し、それらの値について学年による差の検討を行ったところ、登校嫌悪感傾向においてのみ有意な差がみられ ($p < .01$)、2016 年時の 1 年生の変化量 (0.52) が 5 年生 (-0.05) や 6 年生 (0.18) よりも有意に高かった。

Table 3 類型化による 2 年後の登校嫌悪感傾向といじめ被害経験、いじめ加害経験の得点

	低群	嫌悪感高群	高群	F 値
登校嫌悪感傾向	1.78	2.57	2.47	30.11**
いじめ被害経験	1.25	1.44	1.74	11.97**
いじめ加害経験	1.12	1.10	1.45	13.54**

$p < .01^{**}$